



井月 晃さん(夫) 井月 華枝さん(妻) (館山市藤原地区)

晃さんは大学卒業後、40歳までの17年間東京の建築設計事務所に勤務。住宅やマンションの設計をしていました。長男が小学校に入学するタイミングで、両親が自分の代で農業をやめるという話を聞き、自分も農業に挑戦してみたいと思い、葛飾区から館山へ戻ってきました。父とは社長と社員という関係で2年間指導を受け、5年前に経営移譲され、作付面積の拡大など事業拡大を進めながら農業に取り組んでいます。

【購入可能な直売所など】

ふれあいショップ平砂浦
住所：館山市大神宮 152-1
電話番号：0470-28-3111
営業時間：9:45～16:00
定休日：毎週火曜日

スーパーマーケットときわや
住所：館山市園 277
電話番号：0470-22-9816
営業時間：8:30～20:00
定休日：なし

はなまる市場
住所：南房総市白子 1501 番地
(ローズマリー公園内)
電話番号：0470-28-4030
営業時間：9:00～16:30
定休日：年中無休

○栽培作物について
落花生(おおまさり)、レタス、そらまめ、インゲン(露地)栽培を行っています。

落花生の栽培品種
現在は、「おおまさりネオ」という令和4年に品種登録されたばかりの品種を栽培しています。「おおまさりネオ」は、他の品種よりも白絹病(白い糸状のカビが生え、放置すると株や茎が枯れる病気)、茎腐病(感染後、茎の表面から茎の内部まで浸食し、やがて根が腐敗して枯死する病気)等に強いのが特徴です。

○栽培のスケジュール
1町歩ほどの面積で栽培を行っています。4月末～5月で作付けを行い、草取りなどの作業を経て、8月～10月にかけて収穫を行います。栽培期間は3ヶ月半程になります。

1日の流れ
朝5時から袋詰めを行い、8時ごろ各直売所へ出荷します。出荷が終わって戻り次第、収穫。午後から農作業、夜は出荷品の選別作業になります。選別後は湿っているものを平らに広げて大型扇風機を回して一晩乾燥させます。

○収穫量について
1日あたり70kgほど収穫しています。年間収穫量は、3000kg予定しています。作業は4人で行い、出荷前の選別作業は2人で行います。

○栽培する上での大変さ
毎年記録的な暑さが続いており、水やりの回数が増えました。乾燥しやすい圃場には水を撒かないといけません。水が不足すると、「空莢(からざや)」が発生しやすくなります。「空莢」とは、莢が十分な大きさに成長しているものの、子実が十分に肥大していない状態のことを言います。

電気と井戸がある所は1日中ポンプを回しておけますが、電気が無い所は、エンジンポンプを持って行ってスプリンクラーを設置、水を引っ張ってきて燃料が切れたら、

補充という作業が1日中あります。昼間に水を丁寧に撒いても夜には乾燥してしまうので夜も同じ作業を行います。2～3年前までは、夜に水を撒く作業は無かったのですが、最近は、夜でも気温が高いので必要不可欠な作業になります。

栽培する上でもう一つ大変なのが選別作業です。落花生を栽培している限り、「空莢」は必ず発生します。乾燥していると顕著に現れますが、木を守るために自然発生する現象なのでどんなに腕利きの農家でも「空莢」は避けて通れません。

そこで大事になってくるのが選別作業です。この選別作業の出来が農家としての腕の見せ所であり、お客様からの評判に繋がっていると私は思います。選別作業は1日約4時間かけて行います。見た目の良さだけでなく、「空莢」は振ると音がするので直売所に出回らないよう2人がかりで作業を行います。収穫時期は毎日23時まで作業を行い、早くても21時や22時になってしまいます。東北で作られている乾燥落花生は機械を使って選別できますが、生落花生は手作業でしか行えません。1袋に1つでも「空莢」が入っていると、せっかく買ったお客様に申し訳ないので1つ1つ丁寧に確認をしています。

栽培作物の魅力について
落花生は人気の農産物ということもあり、お客様の評価がすぐに返ってくる(反響を得られる)のが魅力だと思っています。落花生の時期が来るのを楽しみに待っていてくれる人もいるので非常にやりがいを感じます。

手をかけた分だけ成果が出るのも特徴であり、以前栽培に失敗したときに先輩からアドバイスをいただき、水やりと草取りを丁寧にすれば大丈夫と言われ、アドバイスどおりに行った結果、持ち直すことができました。この時の体験から、しっかりと面倒を見ないと成果がでない作物であると気付くことができました。

今後の展望について
作付け面積を拡大させて色々な人に食べてほしいと思っています。沢山の人が食べてもらうには販路の拡大も必要だと思います。販路を広げた結果、秋葉原等の都内の居酒屋にも卸すようにもなりました。

消費者の皆様へ一言
直売所メインで出荷していますので、見かけたときには、手に取っていただくと大変ありがたいです。購入後、お家で召し上がったとき、また次回直売所で手に取っていただくと大変励みになります。